

単元案の概要

テーマ
Leaning a foreign language (中学 1 年生—既習者クラス)
目標
学習レベル 3 ○ 英語の勉強の仕方について ALT 教員にインタビューをすることができる。 ○ インタビューした内容を英語または日本語を使ってまとめることができる。 ○ 検定試験に合格することだけを英語学習の目標とせずに、英語によるコミュニケーションを楽しみ、外国語を使用して情報収集することの重要性を理解することができる。
コミュニケーション能力指標
【話題分野】 ことば 3-a 学習対象言語の学習で面白いことや難しいところなどを、理由を含めて、書くことができる。 3-b 日本や相手の国でよく使われることわざや慣用句を、聞いて理解したり、その意味を説明した 3- c 学習対象言語の特徴について簡単にまとめた文章を、読んで理解できる。 りできる。
学習シナリオ
佼成学園女子中学校は「英語の佼成」を標榜しており入試の段階でも英語型入試を実施している。そのため、入学段階で英検 3 級以上を有する中学生が年間数名入学している。また、本校での英語の授業は検定教科書を使用した英語の授業が 3 単位、学校設定科目としての英検対策授業が 2 単位、ALT による英語の授業が 2 単位実施されている。本単元を実施するクラスは英検対策授業で、学習者は英検準 2 級以上を取得済みの中学 1 年生 5 名である。 担当クラスでは英検 2 級の合格を目標とし、過去問や対策問題集の読解問題を扱っている。年 3 回の英検実施日までは対策授業を実施しなければならないが、英検終了後は担当者の裁量に任されている部分が多い。そこで、英検対策授業では不足しがちな output の活動を導入することにした。生徒たちは ALT 教員と週 2 回の授業があるが、授業を担当していただいていない ALT の先生方も多くいる。校内で見かけながらも話す機会の少ない ALT の先生がたとコミュニケーションをとる材料として、生徒たちの関心の高い外国語学習のコツを聞くサーベイ活動することにした。 ● 言語材料の学習 ・ 対策問題集の読解の題材『Learning a Foreign Language』を読み、著者による外国語学習のコツをまとめる。(ワークシートによる形成的評価) ・ to 不定詞や動名詞、It for to 構文の文法的機能を理解する。(小テストによる形成的評価)

・ 外国語学習に関する語彙を理解する。(小テストによる形成的評価) ● 自分が考える外国語学習のコツなどについて書く ・ 言語の 4 技能語ごとに、自分が大切だと考える勉強法を書き、英語にまとめる。(ワークシートの提出による形成的評価) ・ 言語の 4 技能語ごとに、自分のしている勉強方法、有効だと考える学習方法について ALT の意見を聞く英語を作文する。また、ALT の先生に質問したい内容を項目化し、英語にする。 ● インタビューによるサーベイ ・ インタビューを行う。(ワークシートの提出による総括的評価) ・ インタビューを行う際に、コミュニケーション・ストラテジーを効果的に用いる。(観察による形成的評価、生徒の自己評価) ・ インタビューの結果をもとに、外国語学習に関する文章を英語で書く。その際、“ Learning a Foreign Language” のパラグラフ構成を参考にし、明確な文章にする。(作文の提出による総括的評価) ● ポスター・プレゼンテーション ・ グループに分かれ、それぞれのインタビューの結果を 1 枚の模造紙に英語、または日本語でビジュアルエイドを用いながらまとめる。 ・ グループごとに英語で結果を発表する。(発表へのコミットメントや発表のパフォーマンスにより総括的評価) ・ 発表を見る生徒による生徒間の相互評価を行う。	総括的評価
・ インタビューシートの提出により質問したい内容を聞き取れたか確認し、評価する。 ・ インタビューを英語で行えたか、観察により評価する。 ・ 読解で分析した文章を参考にパラグラフを構成し、インタビューの内容をまとめることができるか作文を提出させ、評価する。 ・ グループ（またはペア）でインタビューの内容を英語、または日本語でまとめることができる。 ・ ポスターセッションに関しては、生徒自身による自己評価や生徒同士の相互評価を行い、その結果を参考とする。	

3 × 3 + 3 分析

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	- 外国語学習に関する語彙が分かる。 - to 不定詞、動名詞, it for to 構文の機能が分かる。 - インタビューを円滑に進めるためのコミュニケーションストラテジーの機能、重要性が分かる。 - 英語のパラグラフの構成が分かる。	- 検定対策の読解問題で扱われたテーマ（外国語学習）を主体的にとらえて、生徒それぞれ独自の外国語学習方法に還元することができる。 - ALT の先生からの外国語学習のコツと今まで日本で聞いたことのある外国語学習のコツの異同に気が付くことができる。 - 日本語のパラグラフ構成と英語のパラグラフライティングの違いに気が付くことができる。	- 共同作業する際、自分の役割を認識することができる。 - 共同作業を行う意義を理解することができる。
できる	- コミュニケーションストラテジーを使い、円滑にインタビューを行うことができる。 - 必要に応じて非言語的ストラテジーを使用することができる。 3パラグラフ以上ある文章を書くことができる。	- ALT の先生からの外国語学習のコツと今まで日本で聞いたことのある外国語学習のコツの異同を分析することができる。 - 日本語と英語における文章構成の異同を分析し、その理由に関して独自の視点を持つことができる。	- グループのメンバーと共同作業を行い、自分の役割を責任をもって果たすことができる。 - 分かりやすい発表をするために、適切なビジュアルエイドを用いながら発表することができる。
つながる	- 外国語学習の方法に興味関心を持ち、ALT の先生に積極的にインタビューすることができる。 - グループ（またはペア）で協力し、外国語学習に関するポスターを仕上げるることができる。		
三連携	連携1：身近な外国語（英語）の学習方法とつながる 連携2：英検対策とつながる 連携3：ALT の先生とつながる		

評価ルーブリック

テーマ：ALT の先生にインタビューしよう！

指示文：外国語の勉強方法のコツを ALT の先生にインタビューしてください。

- ① “Learning a Foreign Language”にある外国語の勉強方法のコツについて、佼成の ALT の先生はどのようにアドバイスされるか、聞いてみましょう。
- ② “Learning a Foreign Language”では書かれていないけれど、自分が知りたい外国語学習方法のコツを ALT の先生に聞いてみましょう。
- ③ 聞いた内容を英語で 3 パラグラフ以上のレポートにまとめて提出してください。その際、“Learning a Foreign Language”のパラグラフ構成を参考にすること。
- ④ グループ（またはペア）でインタビューの内容を模造紙にまとめて英語で発表してください。

評価基準	目標以上に達成 (4点)	目標を達成 (3点)	目標達成まであと少し！ (2点)	目標達成まで努力が必要 (1点)
インタビューの質問 の作成	②で作る質問を適切に英語で作文できている。また、なぜその質問をするのかも英語で書かれている。	②で作る質問を適切に英語で作文できている。	②で作る質問を英語で作文できていて、言いたいことはわかるが、細かい語彙・文法・スペルのミスがある。	②で作らないといけない英語の疑問文が全くできていない。または、書いているが何を言いたいのかわからない。
インタビューの実施	●①と②の質問を英語で質問し、聞いた内容を理解できている。 ●メモを読まずに相手の目を見ながらインタビューできている。 ●ALTの先生の答えたくさん引き出せるように、会話を続けるための表現を適切に使っている。	●①と②の質問を英語で質問し、聞いた内容を理解できている。 ●メモを読まずに相手の目を見ながらインタビューできている。 ●会話は途切れがちである。	●①と②の質問を英語で質問し、聞いた内容を理解できている。 ●メモを読むことが多く、読まずに相手の目を見ながらインタビューはできていない。 ●会話は途切れがちである。	●①と②の質問を英語で質問できていない。また、聞いた内容も理解できていない。 ●メモをずっと読んでいる ●会話は途切れがちである。
レポートの作成	●モデルを参考にしながら構成が整った文章がしっかりと書けている。 ●文法、語彙に誤りがほとんどない。	●文章の構成にややまとまりが欠けている。 ●文法、語彙に誤りがあるが、内容理解に問題はない。	●文章の構成にまとまりがない。思いつくままに文を書いている。 ●文法、語彙に誤りがあるが、内容理解に問題はない。	●文章の構成にまとまりがない。思いつくままに文を書いている。 ●文法、語彙に誤りがあり、内容を理解することができない。

ポスターの工夫	●模造紙には一人のインタビュー内容ばかりでなく、グループ（またはペア）のインタビュー内容がバランスよく書かれている。 ●キーワードが分かりやすい模造紙づくりができています。 ●絵や写真を上手に使いながら分かりやすい発表できている。	●一人のインタビュー内容ばかりでなく、グループ（またはペア）のインタビュー内容がバランスよく書かれている。 ●キーワードが分かりやすい模造紙づくりができています。 ●絵や写真が少ない、または相手に分かりやすいように上手に使えていない。	●一人のインタビュー内容ばかりでなく、グループ（またはペア）のインタビュー内容がバランスよく書かれている。 ●キーワードが何か分かりづらい。 ●絵や写真が少ない、または相手に分かりやすいように上手に使えていない。	●一人のインタビュー内容ばかりが書かれている。または、内容が薄く、インタビューした内容をまとめられていない。 ●キーワードが何か分かりづらい。 ●絵や写真が少ない、または相手に分かりやすいように上手に使えていない。
---------	---	---	--	---

目標の要素分解

個々のタスク	小目標	中目標	大目標
外国語学習に関する語彙、文法を理解している。 （小テストによる形成的評価）	外国語の学習方法について、“Learning a Foreign Language” に書いている内容を ALT の先生に質問することができる。	外国語の勉強方法について、英語でインタビューすることができる。 （パフォーマンスによる総括的評価）	外国語の勉強法に関するインタビューを英語で行い、結果を英語で発表できる。 （パフォーマンスによる総括的評価）
to 不定詞、動名詞、It for to 構文の機能を理解している。（小テストによる形成的評価）			
Learning a Foreign Language” の著者による外国語学習のコツをまとめることができる。（ワークシートによる形成的評価）			
外国語学習に関する語彙、文法を理解している。 （小テストによる形成的評価）	外国語の学習方法について、自分の知りたい内容を ALT の先生に質問することができる。		
自分の外国語学習を振り返り、インタビューしたい内容を英語で作成することができる。（ワークシートの提出による形成的評価）			
コミュニケーションストラテジー（Opener, rejoinder, closer）を理解している。	友達同士でコミュニケーションストラテジー（Opener, rejoinder, closer）を使用しながら、会話を続けることができる。		
一つのパラグラフにトピックセンテンスとサポートセンテンスがある文章を書ける。（Mind-Map と Outline の提出による形成的評価）	インタビューの結果から書く内容を分類・整理し、パラグラフを構成することができる。	インタビューの結果をもとに、外国語学習のコツを文章（3パラグラフ以上）にまとめることができる。（作文の提出による形成的評価）	
パラグラフ・ライティングで用いるディスコースマーカを理解している。			
グループ（またはペア）でお互いのインタビューの結果を整理することができる。	インタビューの結果を分類・整理し、グループ（またはペア）でまとめることができる。	グループ（またはペア）でインタビューの結果を模造紙にまとめて、英語で説明することができる。 （模造紙の提出による形成的評価）	
整理した内容をテーマごとにまとめることができる。			

キーワードが分かりやすい模造紙を作ることができる。			
見る人が分かりやすいように絵や写真を上手に使えることができる。			